サーマルプリンタ
FP-410
オートカッタ清掃手順書

富士通アイソテック㈱

【注意】

清掃作業を行う際に、以下の点に十分に注意してください。

1．カッタやカバーの突起に手や指をぶつけたり、擦ったりしないでください。　怪我や破損の要因となります。

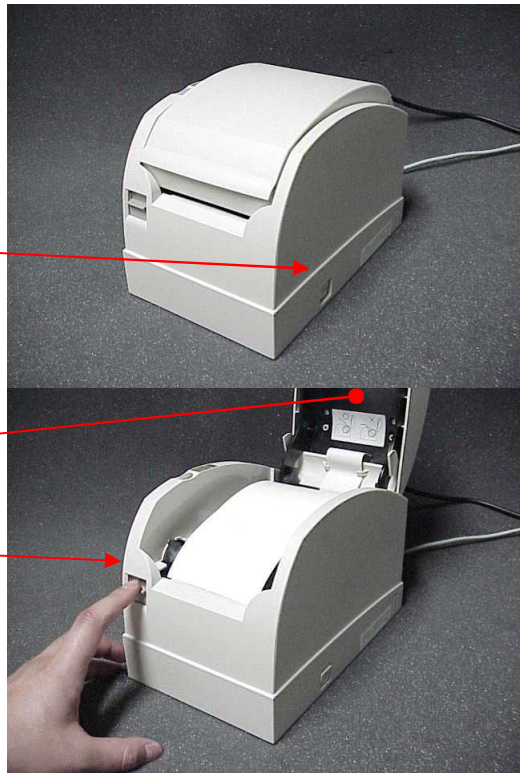
2．クリーニングシートには、揮発性成分が含まれていますので、換気の良い場所で作業してください。

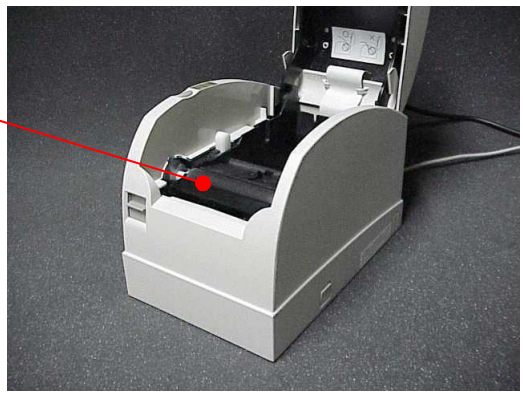
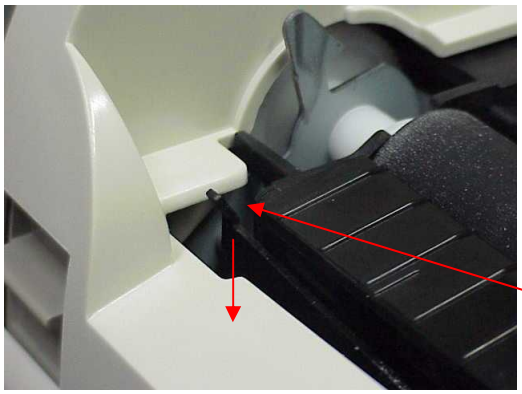
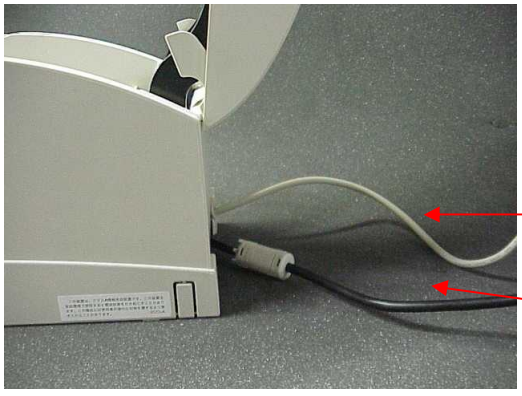
3．カッタを清掃する位置に動かした後、清掃作業前に AC アダプタケーブル、インタフェースケーブルが取り外されていることを必ず確認してください。

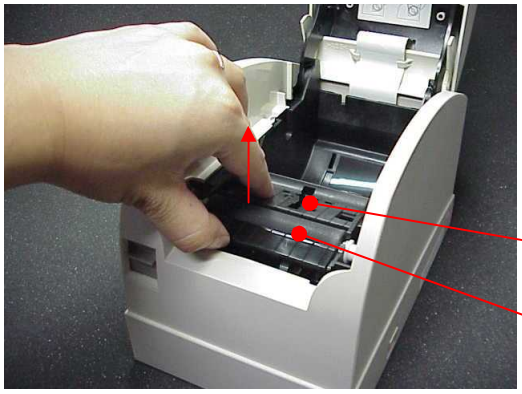
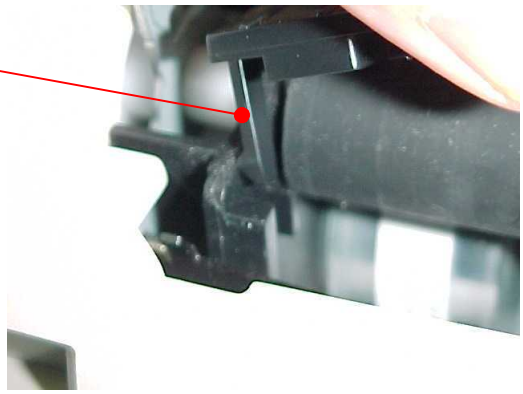
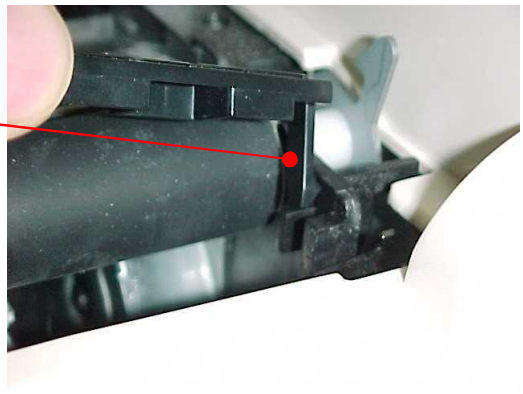
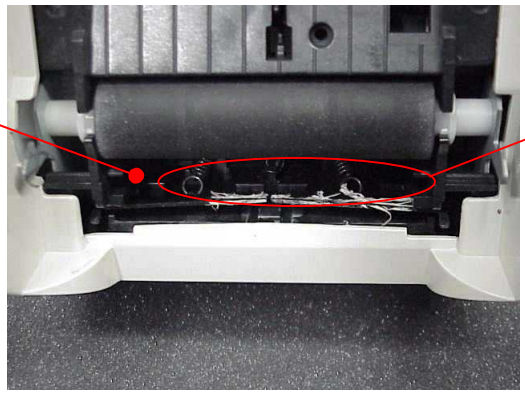
4．工具（ドライバ、カッターナイフ）を使用する際に、手や指に触れないように注意してください。
また、工具類をプリンタの部品に強く押し付けたり叩いたりしないでください。破損の原因となります。

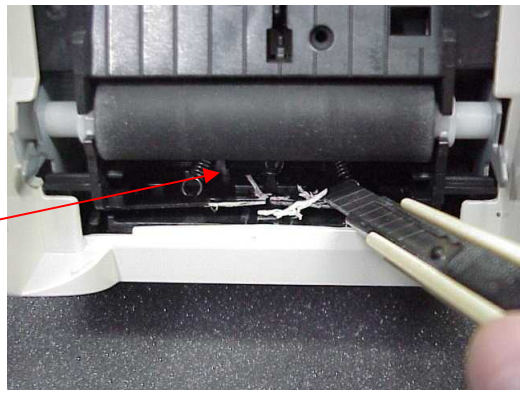
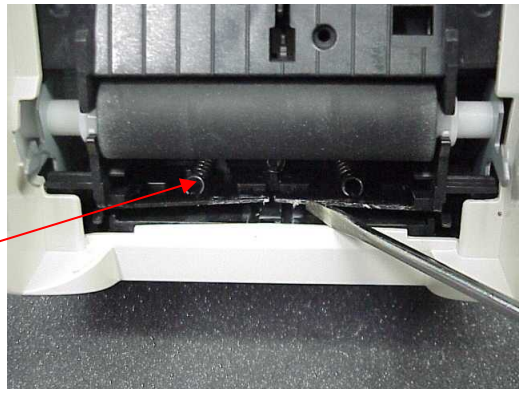
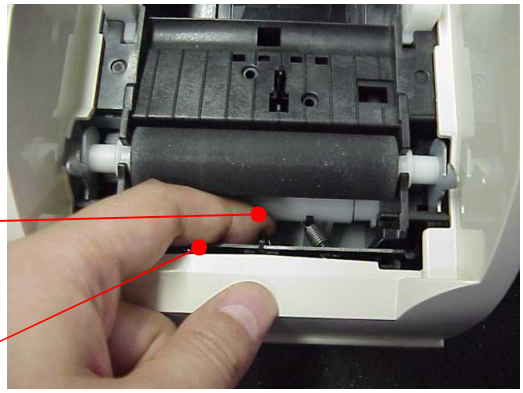
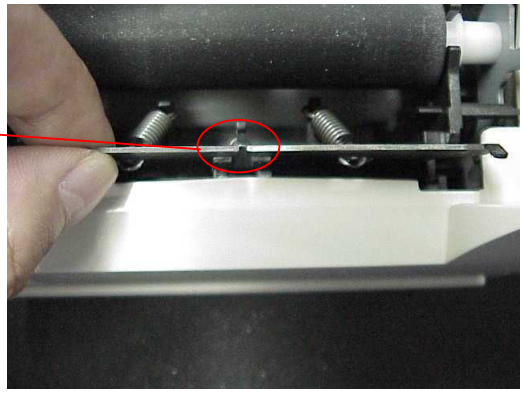
5．プリンタの部品（特にサーマルヘッド）は、精密部品で構成されています。必要以外の部品には絶対に触れないようにしてください。動作不良や印字不良の原因になります。

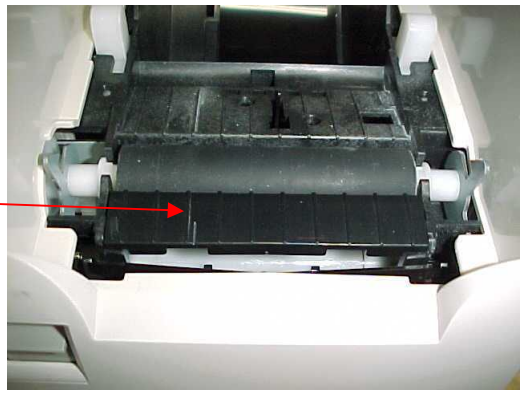
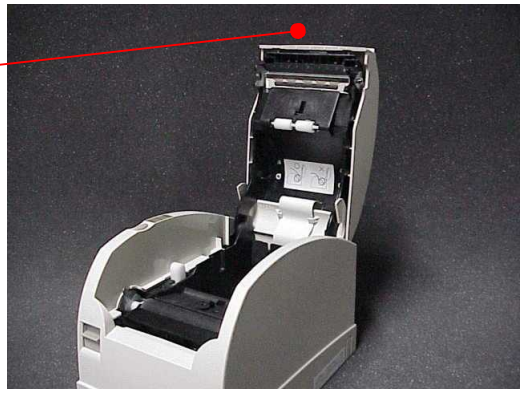
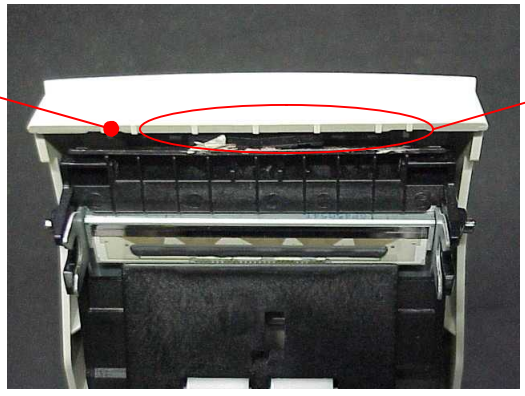
060720．Rev03

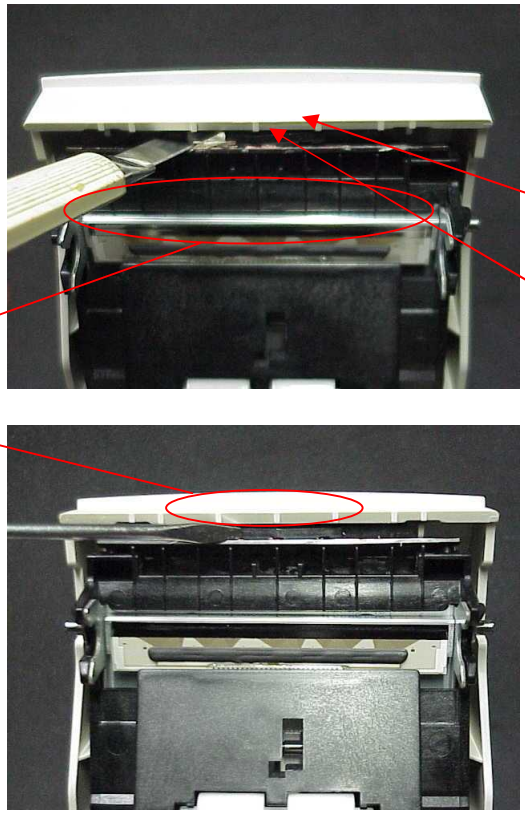
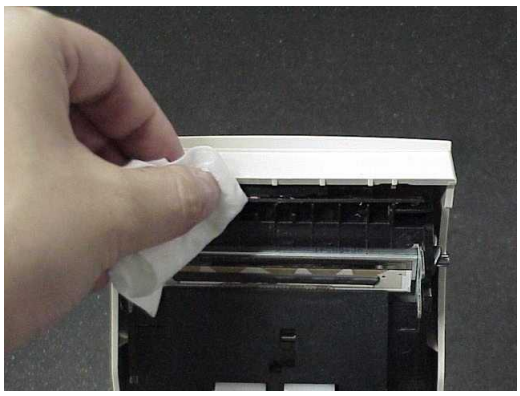
項	内容	作業	説明写真	備考
1	清掃準備	・ﾏｲﾅｽﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ(小) ・ｶｯﾀｰﾅｲﾌ等 ・POS ｻｰﾏﾙﾌﾟﾘﾝﾀ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ (商品番号:0631260)		**注記** **ｶｯﾀｰﾅｲﾌ等の取扱には十分注意してください。** **机・ﾌﾟﾘﾝﾀに傷ﾞが付くのを防ぐため、ﾅｲﾛﾝのｼｰﾄやﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙ等を敷いて作業することをお勧めします。** **注記** **火気が無く換気の良い所で作業を行ってください。**
2	ﾌﾟﾘﾝﾀの準備	1)ﾊﾟﾜｰｽｲｯﾁを OFF にします。 2)ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝﾚﾊﾞｰを下げてﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰを開けます。 3)用紙を取り出します。 ﾊﾟﾜｰｽｲｯﾁ ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰ ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝﾚﾊﾞｰ		

項	内容	作業	説明写真	備考
3	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀ 清掃	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀ		
3-1	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀを下げます。	1)ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰを開けた状態でﾊﾟﾜｰｽｲｯﾁを ON にするとｱｯﾊﾟｰｶｯﾀが下がります。 2)ﾊﾟﾜｰｽｲｯﾁを OFF にします。	 ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀが下がった状態	**注記** **始めからｱｯﾊﾟｰｶｯﾀが下がった位置の場合は下がりません。** ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀ
3-2	ｹｰﾌﾞﾙを外します。	AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀｹｰﾌﾞﾙを外します。 ｲﾝﾀﾌｪｰｽｹｰﾌﾞﾙを外します。		**注記** **AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀｹｰﾌﾞﾙ・ｲﾝﾀﾌｪｰｽｹｰﾌﾞﾙは必ず外してください。** ｲﾝﾀﾌｪｰｽｹｰﾌﾞﾙ AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀｹｰﾌﾞﾙ

項	内容	作業	説明写真	備考
3-3	ﾍﾟｰﾊﾟｰｶﾞｲﾄﾞを外します。	ﾍﾟｰﾊﾟｶﾞｲﾄﾞを上に引き上げて左右のﾛｯｸ爪を外します。	  	**注記** **ﾌﾟﾗﾃﾝﾛｰﾙには傷を付けないでください。** **印字欠けやｶｽﾚの原因になります。**
3-4	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀに体積した粘着物が確認できます。			

項	内容	作業	説明写真	備考
3-5	粘着物を除去します。	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀの内側面とｴｯｼﾞに体積した粘着物をｶｯﾀｰﾅｲﾌまたはﾏｲﾅｽﾄﾞﾗｲﾊﾞ等で寄せて取り去ります。 内側面 ｴｯｼﾞ	 	**注記** **ﾌﾟﾗﾃﾝﾛｰﾙには傷・ﾍｺﾐを付けないでください。** **印字欠けやｶｽﾚの原因になります。** **ｶｯﾀｰﾅｲﾌの取扱には十分注意してください。** **怪我の原因になります。** **警告!!** **ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのｴｯｼﾞに触れないでください。** **特に指を押し付けて擦ると怪我の原因になります。** **注記** **ﾏｲﾅｽﾄﾞﾗｲﾊﾞでｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのｴｯｼﾞを傷付けないように注意してください。** **（用紙を切断できなくなる場合があります。）**
3.-6	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀを引き出します。	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのﾍﾞｰｽに指を掛け、ﾌﾟﾘﾝﾀｶﾊﾞｰにｱｯﾊﾟｰｶｯﾀﾍﾞｰｽが接触して止まるまで上に引き上げます。 ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのﾍﾞｰｽ ﾌﾟﾘﾝﾀｶﾊﾞｰ 接触して止まります。	 	**警告!!** **ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのｴｯｼﾞに触れないでください。** **特に指を押し付けて擦ると怪我の原因になります。** **注記** **ﾌﾟﾘﾝﾀｶﾊﾞｰにｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのﾍﾞｰｽが接触して止まった位置以上に引き上げないでください。** **無理に引き上げるとｽﾌﾟﾘﾝｸﾞが伸びてしまい用紙ｶｯﾄができなくなります。** **また、ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀはゆっくり引き上げてｽﾌﾟﾘﾝｸﾞが外れない様に注意してください。** **ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀﾍﾞｰｽを引いても、引き上げられず動かない場合は項3-1を再度行ってください。**

項	内容	作業	説明写真	備考
3-7	粘着剤を拭き取ります。	ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀを引き出し指でつまみながら、ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀに残った粘着剤をPOS ｻｰﾏﾙﾌﾟﾘﾝﾀｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄで拭き取ります。		**警告!!** **ｱｯﾊﾟｰｶｯﾀのｴｯｼﾞに触れないでください。** **特に指を押し付けて擦ると怪我の原因になります。**
3-8	ﾍﾟｰﾊﾟｶﾞｲﾄﾞを取り付けます。	ﾍﾟｰﾊﾟｶﾞｲﾄﾞに刻印された溝が左側になるように、外したときの逆手順でﾍﾟｰﾊﾟｶﾞｲﾄﾞを取り付けます。 刻印		**注記** **ﾍﾟｰﾊﾟｶﾞｲﾄﾞが正常に取り付けられると、押し込んだ際にﾊﾟﾁﾝと音がします。** **取り付け後は、浮きがないことを確認してください。**
4	ﾛｱｶｯﾀ清掃	ﾛｱｶｯﾀ		
4-1	ﾛｱｶｯﾀに体積した粘着物が確認できます。	ﾛｱｶｯﾀ	 粘着物	

項	内容	作業	説明写真	備考
4-2	粘着物を除去します。	ロアカッタの表面とエッジに体積した粘着物をカッターナイフまたはマイナスドライバ等で寄せて取り去ります。 サーマルヘッド ヘッドフレーム ヘッドフレームに付着した粘着物をマイナスドライバの先端等で取り除きます。		**注記** サーマルヘッドに、カッターナイフやドライバなどの堅牢物を絶対に当てないでください。破損して印字できなくなる場合があります。 **警告!!** ロアカッタのエッジに触れないでください。 特に指を押し付けて擦ると怪我の原因になります。 **注記** マイナスドライバでロアカッタのエッジを傷付けないように注意してください。 （傷つけると用紙を切断できなくなる場合があります。）
4-3	粘着剤を拭き取ります。	ロアカッタに残った粘着剤をPOS サーマルプリンタクリーニングシートで拭き取ります。		**注記** サーマルヘッドは破損しやすい部品ですので傷を付けないように十分注意してください。 拭き取った粘着物をサーマルヘッドに付けないでください。（印字不良の原因になります。） **警告!!** ロアカッタのエッジに触れないでください。 特に指を押し付けて擦ると怪我の原因になります。
5	清掃終了	AC アダプタケーブル、インタフェースケーブルを接続し、用紙をセットします。	ケーブルの接続・用紙セットの詳細については取扱説明書を参照してください。	
6	動作確認	テスト印字を行ってオートカッタと印字の確認を行います。	テスト印字の詳細については取扱説明書を参照してください。	